

2019 MFJ 全日本モトクロス選手権シリーズ第4戦 SUGO 大会

エキジビジョンレース 2st125cc クラスの概要

7月7日（日）開催！

かつて、全日本モトクロス選手権をはじめとする競技会で多くのユーザーに親しまれてきた 2st125cc モトクロッサー。軽量で操作しやすいそのマシンは、現在も老若男女を問わず、スキルアップスクールやホビーレースを中心に、その人気は衰えることはありません。

今年、MFJ モトクロスレースアドバイザーを務める熱田高輝氏が発起人となり、この全日本モトクロス選手権シリーズ第4戦 SUGO 大会と第7戦近畿大会に“エキジビジョンマッチ”として開催する運びとなりました。

初開催となる、第4戦 SUGO 大会のエントリー台数は、56人。

モトクロス往年のベテランライダーから現役で地方選手権などを走るライダーまで、15歳～65歳という幅広い層のモトクロスライダーが参加してくれています。

順位や勝つことよりもモトクロス競技に参加する楽しさを存分に味わって頂きたいと思います。

*ゼッケンカラーは、“赤ゼッケン” …赤地に白文字です。

*使用できるヘルメットは、「MFJ 公認マーク」のある MX 専用のものに限られます。

<公式練習とタイムアタックによる決勝グループ分けについて>

- 15分間の公式練習中に行われるタイムアタック方式の結果により、決勝グループ（グループA・グループB）を出走台数を均等に2つのグループに分けます。
- タイムアタック方式とは1週のラップが最も速いタイムのライダーの順位を優先とする方法です。
- 決勝グループA、決勝グループBともに、15分+1週の決勝レースが行われます。
*参加して頂いた全員に決勝レースを走って頂けることを優先に考えています。
- 表彰式は、グループBのレースが終了した後、表彰台において両グループまとめて行われます。グループAとグループBのそれぞれ1位～3位の入賞選手には、正賞が贈呈されます。

*エントリーされた皆様には、今週末スポーツランド SUGO から公式通知などの資料が送付されます。車両規定や競技方法などの詳細については、あらかじめ資料を必ずご確認ください。

モトクロスレースをお楽しみ下さい。

2019年6月14日

(株) 菅生

(一財) 日本モーターサイクルスポーツ協会